# 疾病対策課

#### V 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、健康危機管理(感染症)・感染症・結核・エイズ予防対策などを中心に業務を行っている。その他、原爆被爆者対策等の業務がある。

さらに、危機事案対応を円滑に行うため、平常時より地域関係機関との支援体制の構築を図っている。

#### • 健康危機管理事業(感染症部門)

県民の生活・健康を脅かす感染症の健康危機管理事案の発生予防及び拡大防止のために、市川健康福祉センター(保健所)地域健康危機管理推進会議等を通じて関係機関との連携を図るとともに、健康危機管理体制の整備と拡充を行っている。また、新型インフルエンザ等の感染症発生時に迅速に対応できることを目的とし、講演会の開催及び関係者による合同模擬訓練を実施する他、健康福祉センター全職員を対象とした個人防護具の着脱訓練等を行っている。

#### • 結核予防事業

平成29年の患者の発生動向は、新登録患者数が74人(菌塗抹陽性患者の占める割合は41.3%)で、登録者総数は193人、罹患率は11.4(人口10万対)、有病率は7.5(人口10万対)となり、前年より減少している。

患者支援においては、個別に治療完遂を目指した患者支援計画を立て、保健師等による家庭訪問や電話などによるDOTS(直接服薬確認療法)を実施している。また、管内に所在する結核専門医療機関との医療看護連携会議を定期的に開催し、患者の治療及び支援等の情報共有により効果的な支援を目指した。また、コホート検討会により治療成績の評価及び支援対策を検討するなど質の高い支援に努めた。

蔓延防止対策として実施している接触者健康診断の実施状況は、家族健診受診率、95.7%、接触者健 診受診率 96.5 %となっている。

#### • 感染症予防事業

平成 29 年は、感染症法に基づく 1 類・ 2 類(結核は除く)の発生はなかったが、鳥インフルエンザ (H5N1, H7N9) 疑い例の報告があり、患者調査・検体搬送を行った。3 類感染症は 21 件(前年 61 件)、4 類感染症は 20 件(前年 12 件)、5 類感染症(全数把握対象疾患)は 85 件(前年 76 件)であった。感染性胃腸炎の学校・社会福祉施設等での集団発生件数は 11 件であった。保健所の介入により感染拡大防止に適切な対応が図られるよう努めた。また、社会福祉施設等の職員を対象に、感染症対策の正しい知識と技術の習得を図ることを目的とし感染症予防対策研修会を開催した。

平常時からの対策として、感染症発生状況・注意喚起、法改正の情報等を迅速に提供し、地域の感染症蔓延予防に寄与するため、感染症情報「いちうら」を毎週発行し関係機関へ配信するとともにホームページへの掲載を行った。

#### ・エイズ予防対策事業

管内の中学校や高等学校の生徒、教職員を対象とした講演会を開催する他、リーフレット等の配布により正しい知識の普及・啓発を図った。

平成29年度のHIV抗体検査は、即日検査(月2回)及び夜間検査(月1回)を行い、339件の検査を実施し、感染者の早期発見に努めた。また、エイズ相談(来所・電話)は、相談内容に応じた対応を行い、正しい知識の伝達に努めた。

性感染症及びB型肝炎、C型肝炎の検査は、HIV抗体検査と同時に実施し、感染者の早期発見に努め、また、千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業(平成27年10月1日開始)により、県や市が行う検査の肝炎検査陽性者に対し受診勧奨を行うとともにフォローアップにつなげている。

### 1 結核予防事業

### (1) 管内結核患者登録者数の動向

表1-(1) 登録者数の年次推移

(単位:人)

区分		年	平成 15 年	平成20年	平成25年	平成 26 年	平成27年	平成 28 年	平成 29 年
管 内	人	П	610, 112	635, 067	632, 035	635, 505	645, 578	652, 364	651, 825
新 登 録 息	患 者	数	157	120	98	100	100	84	74
年末時登	録者	数	322	377	242	241	229	215	193
結核死亡者数	管	内	7	6	1	5	5	9	3
和极为工厂有数	千 葉	県	52	49	69	83	68	71	75
結核死亡率	管	内	1. 1	0.9	0. 2	0.8	0.8	1.4	0.5
(人口 10 万対)	千 葉	県	1.0	0.9	1. 3	1.6	1.3	1.3	1.4
罹 患 率	管	内	25. 7	18.9	15. 5	15. 7	15. 5	12.9	11.4
(人口 10 万対)	千 葉	県	22.9	17.7	14.8	13.8	13. 7	14. 2	11.9
有 病 率	管	内	25. 2	13.7	11.5	9.9	9.6	7. 5	7. 5
(人口 10 万対)	千 葉	県	21.2	14. 1	9. 5	8.8	9. 0	9. 1	7. 3

<sup>(</sup>注) ①人口は各年 10 月 1 日千葉県常住人口による。(市川: 484, 249 人、浦安: 167, 576 人、計 651, 825 人) ②千葉県のデータには千葉市を除く。

④罹患率:新登録活動性結核患者数×10万/人口 有病率:年末時活動性結核患者数×10万/人口

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

### (2) 新登録患者数

表 1 - (2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位:人)

区分		活	動	性	結	核	(罹	占塗肺	(潜無	疑	の結	の結
	4.0		活動	性 肺	結 核	肺活	人	め る抹 <sup>結</sup>	左状	似	核	の結核死
	総		陽喀	結そ	そ菌	外	口10 患		(潜在性結核感染症)無症状病原体保有者	症	死 死	死 亡
年	数	計	痰	核の菌	の陰	動	万	□ <i>(</i> )	感染	患	亡	疑い
			塗	陽他	のほ	結	対	<sup>≪</sup> 性う	症者	者	体 者	体 者
市町村			性抹	性の	他性	核性	) 率	<b></b> のち		(別	[掲]	
平成 27 年	100	90	37	37	16	10	15. 5	41. 1	34	-	2	-
平成 28 年	84	72	30	29	13	12	12.9	41.7	36	_	1	-
平成 29 年	74	62	26	26	10	12	11.4	41.9	33	_	1	-
市川市	63	51	24	18	9	12	13.0	47. 1	28	_	1	_
浦安市	11	11	2	8	1	-	6.6	18.2	5	_	-	_

### (3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表 1 - (3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位:人)

区分		活	動	性	結	核	不	不	(有	Ä	. 無
年	総数	計	録   塗	性 肺 結そ登 核 面 働	の陰録	肺外結	活動性結		人 口 10 病 万 対	(別掲)	
市町村人			性抹時	性の時	他性時	核性	核	明	) 率	治療中	観察中
平成 27 年	229	54	20	24	10	8	148	19	9.6	19	78
平成 28 年	215	40	19	15	6	9	143	23	7. 5	25	2
平成 29 年	193	42	17	19	6	7	115	29	7. 5	16	10
市川市	153	33	15	13	5	7	89	24	8.3	15	7
浦安市	40	9	2	6	1	_	26	5	5. 4	1	3

### (4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1 - (4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位:人)

区分	総	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		5	5	5	5	5	5	5	5	5	歳
年		9	19	29	39	49	59	69	79	89	以
市町村	数	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	上
平成 27 年	100	-	3	9	11	15	17	14	12	14	5
平成 28 年	84	1	2	8	14	10	13	13	15	6	2
平成 29 年	74	-	1	12	8	10	8	9	16	9	1
市川市	63	-	-	9	7	9	7	8	15	8	-
浦安市	11	-	1	3	1	1	1	1	1	1	1

### (5) 年末時登録者数(年齢階級別)

表 1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別) (単位:人)

区分	総	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		5	5	5	5	5	5	5	5	5	歳
年		9	19	29	39	49	59	69	79	89	以
市町村	数	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	上
平成 27 年	229	-	3	35	29	35	28	36	30	26	7
平成 28 年	215	1	4	25	32	32	32	33	33	18	5
平成 29 年	193	-	1	30	25	33	26	31	31	13	3
市川市	153	_	-	24	22	26	21	24	25	9	2
浦安市	40	-	1	6	3	7	5	7	6	4	1

### (6) 患者面接実施状況

表 1 - (6) 患者面接実施状況

									DC	TS 内	容(如	E件数	)				
		1	区分			登	録時	客痰道	抹陽	性		喀痰	塗抹	陰性	潜	生性結	該
		,				八	完時		j	退院後	(N)						
				人	‡ †	左	の内	訳	1	ıl	電話	≑±	FIL.	電話	≑±	낦	電話
年	· 保健 [			数 (人)	訪問回数	初回	期間内	退院前	訪問面接	所内面接	話・その他	訪問面接	所内面接	部・その他	訪問面接	所内面接	部・その他
平成 27 年	保	健	師	3	71	37	29	5	26	57	126	74	96	232	7	41	107
平成 21 年	DOTS	支持	援員	4	-	_	-	_	20	-	-	9	-	_	-	_	-
平成 28 年	保	健	師	3	82	36	36	10	87	97	73	16	129	174	69	38	91
十成 20 千	DOTS	支持	援員	2	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-
平成 29 年	保	健	師	3	63	23	36	4	62	57	246	75	75	250	52	51	126
十八 29 平	DOTS	支持	援員	1	ı	-	-	-	-		10	-	1	6	_	-	-
平成 29 年	患	者 (	数 人)					56					81			61	

### (7) DOTS実施状況

表1-(7) DOTS実施状況

(単位:人)

		全	結核 核	患者	
	区分		肺結核患	者(再掲)	潜在性結核
				肺結核喀痰	感 染 症
年				塗抹陽性患者 (再掲)	
平成 27 年	実 施 者 数	74	74	29	34
平成 21 平	患者数※	79	79	30	34
平成 28 年	実 施 者 数	131	92	39	33
平成 20 平	患者数※	134	95	39	33
平成 29 年	実 施 者 数	82	70	31	41
千成 29 午	患者数※	82	70	31	41

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1ヶ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)」を参照

### (8) 結核接触者健康診断実施状況

### ア家族健診実施状況

表1-(8) -ア 家族健診実施状況

	삮	宝		<del>, ; ,</del>	3	実施項	目(延	件数)			結	果(延	[人数)	
区分	対象者数	実施者数	実施率	実施件数	т		工	喀痰	検査	毘	発	漟	要	要医
年	実数①	<b>美数</b> ②	率 ② / ① ( % )	釵 延件数	G R A **	ツ 反	ックス線	塗 抹	培養	異常なし	発病のおそれ	潜在性結核成%症	医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成 27 年	120	115	95.8	156	79	7	112	2	2	147	5	3	1	0.9
平成 28 年	104	104	100	130	79	10	81	_	_	123	2	5	_	-
平成 29 年	70	67	95. 7	104	52	1	47	2	2	97	2	5	_	-
保健所	ŕ			77	41	-	36	-	-	70	2	5	_	
委 託 分				21	11	1	5	2	2	21	_	_	_	
その他				6	-	-	6	-	-	6	_	-	-	

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

### イ 接触者健診実施状況

表1-(8)-イ 接触者健診実施状況

		삮	宝		<b>.</b>	5	実施項	目(延	件数)			結	果(延	[人数)	
区	分	対象者数	実施者数	実施率	実施件数			_	喀痰	検査		発	潜	要	要
年		級 実人数 ①	数 実人数 ②	率 ② / ① ( % )	数(延数)	I G R A	ツ 反	エックス線	塗 抹	培養	異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	安医療③	要医療率 ③/② (%)
平成 27	年	639	617	96. 6	702	436	14	462	8	7	662	18	21	1	0.2
平成 28	年	925	886	95.8	973	815	18	258	1	1	945	3	23	2	0.2
平成 29	年	832	803	96. 5	974	756	8	210	_	_	941	5	27	1	0.1
保健	所				292	191	-	101	-	-	269	4	19	-	
委 託	分				620	562	8	50	_	_	610	1	8	1	
その	他				62	3	-	59	-	-	62	-	-	-	

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

### (9) 管理健診実施状況

表 1 - (9) 管理健診実施状況

	対象	実施	<i>+</i>	実	工	喀痰	検査		結果(3	延人数)	
年	対象者数(実人数)①	実施者数(実人数)②	実施率 ②/① (%)	実施件数(延件数)	一ツクス線撮影	塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療③	要 医療 率 ③/② (%)
平成 27 年	311	298	95.8	434	434	51	44	91	341	-	-
平成 28 年	296	276	93. 2	456	456	12	12	48	228	-	-
平成 29 年	212	200	94. 3	397	343	35	19	79	318	-	_
保 健 所				49	49	-	-	15	34	-	
委 託 分				71	61	7	3	11	60	-	
その他				277	233	28	16	53	224	-	

### (10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

		<b>₩</b>		*~		初	支用者	皆保陽	矣		国	民健	康	公公士	4 <del>4</del> 1.	∆±∠	4-12	<b>1./口</b> ≑	<b>壮</b> 》十	フー	$\sigma$	Иh
	区分	総		数	本		人	家		族	保		険	1安月	<b>阴高</b> 菌	巾伯	生石	舌保証	要(去	そ	0)	他
4	<b>年</b> \	諮	合	不合	諮	合	不合	諮	合	不合	諮	合	不合	諮	合	不合	諮	合	不合	諮	合	不合
		問	格	格	問	格	格	問	格	格	問	格	格	問	格	格	問	格	格	問	格	格
	平成 27 年	186	185	1	53	53	-	11	11	-	66	65	1	35	35	-	19	19	-	2	2	-
	平成 28 年	172	168	4	51	50	1	12	12	-	71	69	2	23	23	-	15	14	1	-	-	-
	平成 29 年	158	155	3	62	60	2	6	6	-	46	46	-	31	30	1	12	12	-	1	1	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分	ΔΛ\	NA.		被用者	針保険		国国	健康	// 사라 <del></del>	ルンイカニサゾル	7	-	<i>t</i> .1.
年	総	数	本 人	家	族	保	険	後期高齢者	生活保護法	そ	0)	他	
平成 27 年	42	2		9		1		14	12	6		-	
平成 28 年	46	5	9 11			-		15	14	5		1	
平成 29 年	30	)		5		-		8	10	7		_	

※本表は実人数で計上

# (11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表 1 - (11) - ア 就業制限通知数 (単位:件)

医分	総数
平成 27 年	40
平成 28 年	40
平成 29 年	32

表1-(11)-イ 入院勧告数

(単位:件)

区分 年	応急 <b>心流</b>	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長通知数 (20条第4項)
平成 27 年	40	40	57
平成 28 年	40	38	65
平成 29 年	32	32	62

表1-(11)-ウ 入院措置数

(単位:件)

年 区分	入院措置数
平成 27 年	-
平成 28 年	-
平成 29 年	-

# (12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

	区分	ツ反検査数	汝(延件数)		発赤径			皮検者の年齢	舲
年		保健所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学児	小学生	その他
<u> </u>	平成 27 年	-	20	13	7	-	18	2	-
<u> </u>	平成 28 年	10	16	9	16	1	23	3	-
7	平成 29 年	_	9	_	9	-	9	_	-

表 1 - (12) - イ IGRA検査実施状況 (単位:件)

区分	IGRA 検査数(延件数)		結 果			
年	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成 27 年	335	174	433	24	51	1
平成 28 年	654	233	808	41	36	2
平成 29 年	232	573	742	24	38	1

### (13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位:件)

区分	総	数	接角	浊 者	管 理	
年	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成 27 年	453	149	373	79	80	70
平成 28 年	312	188	230	113	82	75
平成 29 年	186	116	137	55	49	61

# (14) 定期結核健康診断実施報告状況

表 1 - (14) 定期結核健康診断実施報告状況 (単位:人)

年区	分	項	[目	対象者数 ①	健診者数 ②	健 診 率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	がある者の数	患者発見数③	患者発見率 ②/② (%)
	平	成 27 年	Ē	155, 493	85, 372	54.9	15, 328	70, 044	11	8	7	0.008
	平	成 28 年	=	161, 870	87, 928	54.3	10, 033	77, 895	266	2	5	0.005
	平	成 29 年	<u> </u>	158, 308	83, 738	52. 9	4, 824	78, 904	17	-	4	0.005
	(高	学校長 校以上の生徒・	• 学生)	11, 372	11, 177	98.3	2, 935	8, 242	_	-	_	_
	施	福祉施設 <i>7</i> (65 歲以		1, 509	1, 491	98.8	408	1, 083	_	-	_	-
内訳	設長	その他 <i>f</i> 入 所	施設 者	_	-	_	_	-	_	_	_	-
		事業者		16, 394	15, 719	95. 9	1, 481	14, 228	17	_	1	0.006
		市町村長		129, 033	55, 351	42.9	-	55, 351	-	_	3	0.005

# (15) 結核予防啓発活動実施状況

表1-(15)結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数
H29. 10. 13	市川市男女 共同参画セ ンター	研修会	「高齢者施設における結核対策について」	社会福祉施設職員	38

## 2 感染症予防事業

### (1) 1類感染症発生状況

表 2 - (1) 1類感染症発生状況

(単位:人)

年	疾	患	名	人数	市 町 村
平成 29 年		_		-	-

### (2) 2類感染症発生状況(結核は除く)

表 2 - (2) 2類感染症発生状況

(単位:人)

年	疾	患	名	人数	市 町 村
平成 29 年		-		-	-

### (3) 3類感染症発生状況

表 2 - (3) 3類感染症発生状況

(単位:人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
平成 27 年	13	-	-	12	_	1
平成 28 年	61	-	3	58	_	_
平成 29 年	21	-	-	21	_	_
市川市	4	-	-	4	_	_
浦安市	12	-	-	12	_	_
その他(管外)	5	-	-	5	-	-

表 2 - (4) 4類感染症病発生状況

(単位:人)

	表2-(4)	4類感染症病発生	-	(単位:人)
	疾 患 名	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
1	E型肝炎	2	2	1
2	ウエストナイル熱	_	_	_
3	A型肝炎	2	1	6
4	エキノコックス症	1	_	_
5	黄熱	-	_	_
6	オウム病	-	_	_
7	オムスク出血熱	-	_	_
8	回帰熱	_	_	_
9	キャサヌル森林病	-	_	_
10	Q熱	_	_	_
11	狂犬病	_	_	_
12	コクシジオイデス症	-	_	_
13	サル痘	_	_	_
14	ジカウイルス感染症	_	_	1
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ			
	レボウイルス属SFTSウイルスであ	_	_	-
	るものに限る。)			
16	腎症候性出血熱	_	_	_
17	西部ウマ脳炎	_	_	_
18	ダニ媒介脳炎	_	_	_
19	炭疽	-	_	_
20	チグングニア熱	-	_	_
21	つつが虫病	_	_	_
22	デング熱	2	2	3
23	東部ウマ脳炎	_	_	_
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ			
	(H5N1 及び H7N9) を除く)	_	_	_
25	ニパウイルス感染症	_	_	-
26	日本紅斑熱	_	_	_
27	日本脳炎	_	_	_
28	ハンタウイルス肺症候群	_	_	-
29	B ウイルス病	_	_	-
30	鼻疽	_	_	-
31	ブルセラ症	-	_	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	_	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	_	-
35	ボツリヌス症	-	_	-
36	マラリア	1	1	1
37	野兎病	-	-	-
38	ライム病	-	_	-
39	リッサウイルス感染症	-	_	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	11	6	8
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-
		W	七00年0日上10日	7.1 1.14

※14の疾患は平成28年2月より届出の対象となった

# (5) 5類感染症発生状況

# ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2-(5) -ア 5類感染症発生状況

(単位:人)

	疾患名	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
1	アメーバ赤痢	5	7	4
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	_	5
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	5	1
4	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、 ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネ ズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	12	11	9
5	クリプトスポリジウム症	_	_	-
6	クロイツフェルト・ヤコブ病	_	1	-
7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5	2	5
8	後天性免疫不全症候群	11	4	18
9	ジアルジア症	_	_	-
10	侵襲性インフルエンザ菌感染症	_	2	-
11	侵襲性髄膜炎菌感染症	_	1	1
12	侵襲性肺炎球菌感染症	11	21	21
13	水痘(入院例に限る。)	1	_	1
14	先天性風しん症候群	_	_	-
15	梅毒	16	16	15
16	播種性クリプトコックス症	_	_	1
17	破傷風	_	1	1
18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	_	_	-
19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	_	_	1
20	風しん	5	1	1
21	麻しん	-	4	-
22	薬剤耐性アシネトバクター感染症	_	_	1

### イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

### (ア) 患者定点

### a 患者定点医療機関

表 2 - (5) - イ - (ア) - a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ	小	児	科	眼		科	性	感	染	症	基	幹	疑	似	症
19		12			3			4	Į.			-		35	

#### b 定点把握対象疾患

表 2-(5) -4-(7) -b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

	疾 患 名	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	2, 482	5, 100	6, 108
2	RS ウイルス感染症	220	284	366
3	咽頭結膜熱	225	238	469
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	992	942	779
5	感染性胃腸炎	2, 448	3,667	2,890
6	水痘	308	250	285
7	手足口病	895	294	1,005
8	伝染性紅斑	303	90	53
9	突発性発しん	243	279	283
10	百日咳	2	2	3
11	ヘルパンギーナ	285	488	447
12	流行性耳下腺炎	49	214	121
13	急性出血性結膜炎	2	6	7
14	流行性角結膜炎	13	49	132
15	性器クラミジア感染症	73	92	92
16	性器ヘルペスウイルス感染症	26	51	67
17	尖圭コンジローマ	10	22	20
18	淋菌感染症	20	39	35
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	•	•	•
20	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	•	•	•
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、			
	インフルエンザ菌を原因として同定さ	•	•	•
	れた場合を除く。)			
22	マイコプラズマ肺炎	•	•	•
23	無菌性髄膜炎	•	•	•
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	•	•	•
25	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	•	•	•
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	•	•	•

(記載・ について:管内に指定の定点医療機関がないため、計上していない)

### (イ) 病原体定点

表2-(5)-イー(イ)病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼科	基幹
医療機関数 (箇所)	2	-	•	•
検体提供数 (件)	20	-	•	•

(記載・について:管内に指定の定点医療機関がないため、計上していない)

### (6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

区分	届 出	届出		措	置	
年度区分	施設数	患者数	学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 27 年度	370	3,632	346	21	3	_
平成 28 年度	210	3,378	203	213	_	-
平成 29 年度	314	3,760	306	7	1	-
幼 稚 園	25	224	23	2	-	-
こども園	3	48	3	-	_	-
小 学 校	229	2,888	225	3	1	-
中 学 校	52	557	50	2	_	-
高 等 学 校	5	43	5	-	_	_
その他	_	_	-	-	-	_

#### (7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(7)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

病類年度	疾患名	調	査 (人)	検 査(件)
平成 29 年度	-		-	-

### イ 2類感染症

表 2 - (7)-イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況(結核は除く)

病類年度	疾患名	調查	(人) 検 査(件)
平成 29 年度	鳥インフルエンザ (H5N1,H7N9)疑い	1	1

### ウ 3類感染症

表2-(7)-ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位:調査(人),検便(件))

病類	総	数	コレ	<b>ノ</b> ラ	海菌性 赤痢		細菌性 大 腸 菌 赤痢				フス	パララ	チフス	菌陽性
年度	調査	検 便	調査	検便	調査	検便	調査	検 便	調査	検便	調査	検 便	者数	
平成 27 年度		34	_	_	1	_	35	30	_	-	3	4	2	
平成 28 年度	359	237	-	_	7	7	352	230	-	_	-	-	25	
平成 29 年度	24	31	_	-	_	_	24	31	-	_	_	-	1	

### エ 4類感染症

表 2 - (7) - 工 4 類感染症健康調査状況 (単位:調査(人),件数(件))

区分	疾 患 名	調査
	A型肝炎	7 (5)
亚子。东东	ジカウイルス感染症疑い	1 (1)
平成 29 年度	デング熱・デング熱疑い	4 (4)
	レジオネラ症	9 (8)

# 才 5類感染症

表 2 - (7) - 才 5 類感染症健康調査状況 (単位:調査(人),件数(件))

区 分	疾 患 名	調  查
	感染性胃腸炎	260 (11)
平成 29 年度	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、 ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、 ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレーの 熱を除く)	9 (9)
	麻しん	4 (5)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 感染症	1 (1)

(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況表2-(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数

(単位:調査(人))

区分	総	(発管 検生外	調自査主	調接検査触疫	検便	杉	食 占	出 遠	Ť.
	אור איני	疫通っでの	数 申 告	数者通数及び	検便実施者数	П,	赤	О	<del>ح</del>
年度	数	除く)調査数	による	同に行針	数 (件)	レ ラ	痢	157	他
平成 27 年度	3	3	_	_	1	-	_	_	_
平成 28 年度	23	23	_	_	13	_	_	-	-
平成 29 年度	15	15	-	-	3	-	-	1	_

#### (9) 衛生研究所への確認検査依頼数

表 2 - (9) 衛生研究所へ確認検査依頼数 (単位:件)

区 八	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	結	· 計		
│ 区 分 │	大 忠 名	陽性	陰 性	日	
	鳥インフルエンザ	-	1	1	
亚比 00 年 座	ジカウイルス感染症	1	-	1	
平成 29 年度	デング熱	3	1	4	
	麻しん	-	3	3	

# (10) 就業制限通知数 (結核を除く)

表2一(10)就業制限通知数

(単位:件)

区分 年度	疾 患 名	# <del> </del>
平成 29 年度	腸管出血性大腸菌感染症	23

### (11) 感染症予防啓発活動実施状況

表 2 - (11) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
平成 29 年 5 月 18 日	浦安市文化会館	平成29年度浦安市学校保健会 全体研修会 「感染症対策について~日ごろ から感染症の流行に備える~」	浦安市学校保健会	49
平成 29 年 10 月 13 日	市川市男 女共同参 画センタ	「平成29年度高齢者入所施設における感染症対策研修会」	高齢者入所 施設職員等	38
平成 29 年 11 月 30 日	市川健康 福祉セン ター	「院内感染症対策講演会」	医療機関職員等	34
平成 29 年 12 月 22 日	市川教育会館	市川市介護保険事業者連絡協議 会 「平成 29 年度第1回施設系・通 所系合同研修会」	市 保 海 著 法 法 接 接 格 協 系 事 門 部 会	32

### (12) 感染症健康危機管理事業

表2-(12)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
平成 29 年 7月 18 日	44	・新型インフルエンザ等発生時の医療体制と 各機関の役割確認 ・新型インフルエンザ等緊急対応訓練について

### 表2-(12)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
平成 29 年		並用 / x - y - x - x が 質 な 上 ト = 11 / 4
10月2日	44	新型インフルエンザ等緊急対応訓練

## 3 エイズ対策事業

### (1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場所	活動 内容	テーマ	対象	参加人 数(人)
平成 29 年 7月 24 日	市川市教育会館	講演会	「エイズ・性感染症を通 して、学校で性のたちに 思春期のそどもたとと たるには~こころの性マ えるには~こころの性マ イノリティの性~」	市川市立小中学教	70
平成 29 年7月5日12月14日	浦安市役所	講演会	「生きるための心の教育 (性教育)の協働実践にむ けて」	浦安市立小学 養	32 (1 回目) 27 (2 回目)

### イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

# 表3-(1)-イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施	目	主な内容
平成 29 12 月 1		世界エイズデーにおける街頭啓発活動の実施 (京成本線「京成本八幡駅」にてクリアファイル、リーフレット、 ポケットティッシュ配付)

#### (2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況 (単位:件)

年度	性別	相談方法	男	女	小計	合計
		電話相談	37	22	59	
平成 27 年	年 度	来所相談	401	192	593	652
		その他	_	-	-	
		電話相談	12	9	21	
平成 28 年	年 度	来所相談	260	131	391	412
		その他	_	_	_	
		電話相談	2	1	3	
平成 29 年	年 度	来所相談	232	109	341	344
		その他	_	-	-	

# (3) H I V · 性感染症 · 肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位:件)

			- : 次並入1			
年度 年齢階級	性別	男	女	合 計	外 国 籍 者数(人)	確認検査 件 数
平成	27 年度	401	192	593	8	3
平成	28 年度	256	129	385	6	1
平 成	29 年度	231	108	339	4	1
	~19 歳	3	7	10	-	-
<b>F</b>	20 歳~29 歳	56	56	112	1	-
年	30 歳~39 歳	77	35	112	1	-
齢	40 歳~49 歳	54	6	60	-	1
階	50 歳~59 歳	30	2	32	2	-
477	60 歳~69 歳	10	1	11	-	-
級	70 歳~	1	1	2	-	-
	不 明	-	-	-	-	-

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

検査	カラ	ミジア	松木	梅書	梅毒血清検査		肝炎検査					
性別	9 )	< > / /	快鱼	<b>博毋皿</b> 俱快宜			C型肝炎検査		B型肝炎検査			
年 度	計	男	女	盐	男	女	計	男	女	盐	男	女
平成27年度	504	352	152	563	381	182	570	385	185	572	387	185
平成 28 年度	341	235	106	373	248	125	375	250	125	375	249	126
平成 29 年度	319	222	97	329	224	105	338	226	112	335	224	111

※肝炎検査は、肝炎対策事業として実施

### 4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、 健康の保持増進を図った。

#### (1)被爆者手帳交付状況

表 4 - (1) 被爆者手帳交付状況

(単位:件)

区分 年度 市町村	前 年 度 末手帳交付数	新 規	転入	転出	死 亡	当該年度末手帳交付数
平成 27 年	253 (4)	1	6	2	10	248 (3)
平成 28 年	248 (3)	_	3	-	12	239 (4)
平成 29 年	233 (8)	-	1	2	9	223 (8)
市川市	146 (6)	-	1	2	8	137 (6)
浦安市	87 (2)	-	-	-	1	86 (2)

(注)()は、被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず

# (2)被爆者健康診断実施状況

表 4 - (2) 被爆者健康診断実施状況

(単位:人)

年度	施	設	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者
	保健所	前期	267	30	11.2	29
平成 27 年度		後期	259	24	9.3	24
	委託医	委託医療機関		15	-	7
	保健所	前期	237	26	11.0	25
平成 28 年度		後期	249	27	10.8	24
	委託医療機関		493	17	-	9
	保健所	前期	239	22	9.2	20
平成 29 年度		後期	231	23	10.0	22
	委託医療	機関	217	20	-	6

## (3)特別措置法に基づく各種手当の支給状況

表 4 - (3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況 (単位:件)

年度 区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
総数	199	196	188
医療特別手当	15	14	14
特 別 手 当	-	-	1
原子爆弾小頭症手	-	-	-
健康管理手当	158	154	149
保 健 手 当	16	16	16
介 護 手 当	-	1	1
埋葬料	10	11	7
健 康 手 当	173	168	164

(注)健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

- 112 -
---------